工　事　概　要

平成27年12月15日

工　事　名	平成25年度県債23港災第51-001号 西浜防潮堤災害復旧（その１）工事
工 事 場 所	仙台塩釜港（石巻港区）石巻市西浜町地内
請 負 金 額	1,819,940,400　円（税込み）
工　　期	平成25年12月14日から平成２８年 3月31日まで（変更予定工期H28.8．31）
発　注　者	宮城県　「監督　石巻港湾事務所」
工事責任者	小　山　輝　男

工　事　概　要

施工延長　L＝980m

土工　盛土　V＝79,048m3、表法被覆工 ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ据付　A=7,515m2、

裏法被覆工　ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ据付　A=7,741m2、天端被覆工V＝2,630m3、

排水工　一式、構造物取壊し工　一式

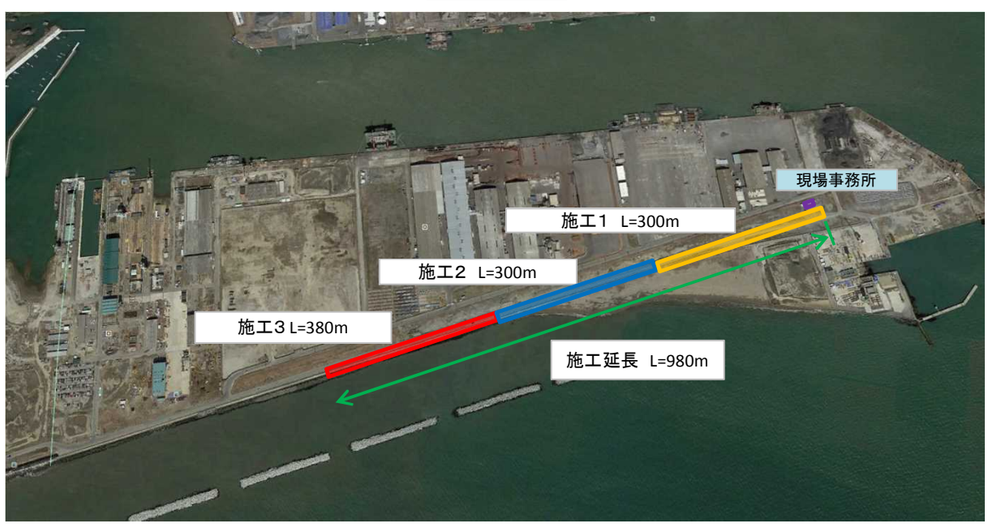
本日の作業内容

工事の進捗状況	平成27年12月7日現在　　67.0%			
工事の作業内容	施工箇所	人数	稼働機械	台数
法面整形	施工３	３人	0.7m3ﾊﾞｯｸﾎｳ他	３台
捨コンクリート打設	施工２	５人	0.45m3ﾊﾞｯｸﾎｳ他	２台
被覆ブロック据付	施工１	５人	70tクローラクレーン	１台

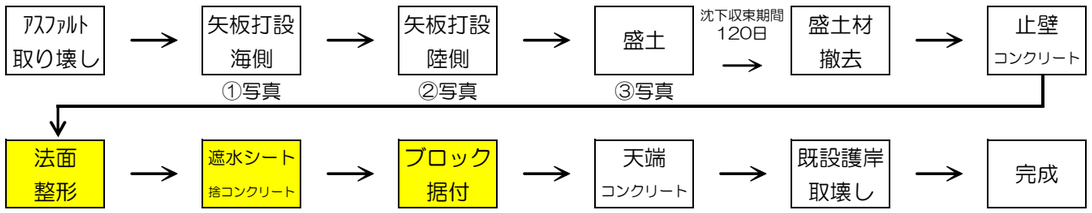
この工事の特徴

本工事は既設護岸を取壊して新設防潮堤を築造し、現在の護岸高TP+4.5mからTP+7.2m
にします。現在、全区間の圧密沈下が収束し、本体構造を施工しています。
構造としては、鋼矢板を海・陸側に打設して止壁コンクリートを施工します。盛土法面整形後、
遮水シートを敷設し均しコンクリート（t=10cm）を打設します。コンクリート完了後に被覆
ブロック（2.0*2.0*0.5　表　4.63t型、裏　4.71ｔ型）を70tクローラクレーンにて据付、
天端コンクリートを打設します。
海側の据付作業は陸側からクレーンを使用して行うため、オペレーターから直接見えないので
クレーンカメラ（ブーム先端に取付）及び無線機を使用して行います。
宮城県での被覆ブロック4t型の施工実績では仙台湾南部海岸、菖蒲田海岸に次いでの施工となり
石巻では初となります。防潮堤築造後、既設パラペットをﾜｲﾔｰｿｰｲﾝｸﾞ工法にて取壊します。

平　面　図



施工順序



本日の作業

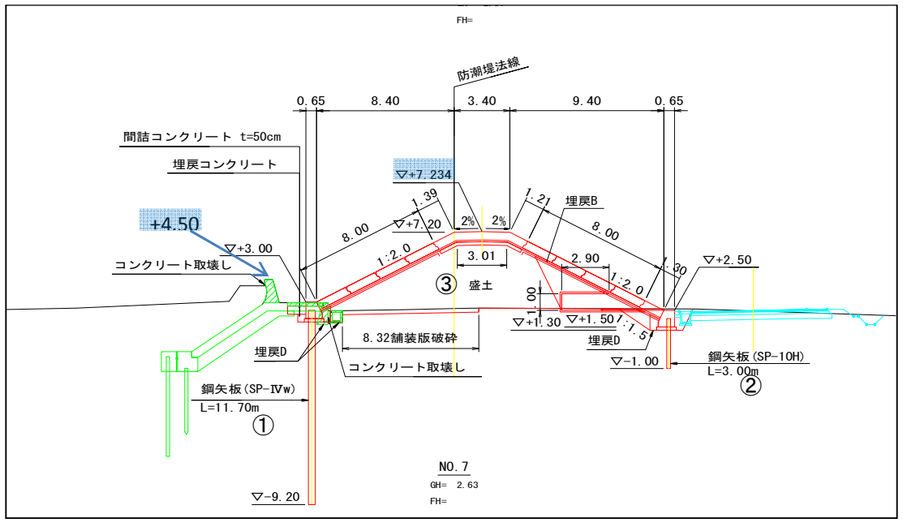
① 矢板打設（海側）

クローラクレーン（バイブロハンマー）

② 矢板打設（陸側）

リーダーレス杭打機

横　断　図



③ 盛土

ブルドーザー

タイヤローラー